



日向市ゼロカーボンシティ宣言

近年、世界的な気候変動により、自然災害、異常気象、食料不安や水不足が起きています。

本市においても、台風や豪雨による自然災害等が、私たちの生活に深刻な影響を及ぼしています。

私たちの郷土は、黒潮に臨む白砂青松の砂浜が広がる海岸部と、豊富な森林・水資源を有する山間部など豊かな自然環境に恵まれています。現代に生きる私たちは、先人から受け継いだ豊かな「郷土 日向市」を、次世代が安心して生活できるように引き継いでいかなければなりません。

今こそ、市民、事業者、行政などの様々な主体がこの課題を共有し、力をあわせて、二酸化炭素排出量の抑制と、気候変動の影響による被害の回避・軽減などに取り組むことが大切です。

ここに、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロとする「ゼロカーボンシティひゅうが」を目指すことを宣言します。

令和5(2023)年2月24日

日向市長 十屋 幸平

